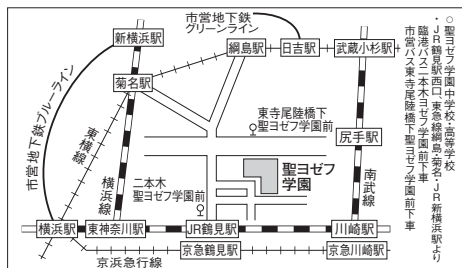


せい 聖ヨゼフ学園 中学 学校 かく えん 高等学校

〒230-0016 神奈川県横浜市鶴見区東寺尾北台11-1 ☎045-581-8808 学校長 多田 信哉



〈URL〉 <https://www.st-joseph.ac.jp/>

沿革 昭和28年(1953)、ニューヨークに本部を置くカトリック修道会が、白百合学園を経営するシャルトル聖パウロ修道会女の応援を得て、鶴見聖ヨゼフ小学校を設立。同32年(1957)に中学校、続いて同35年(1960)に高等学校を開校。全学年2学級編成の学園です。2020年度の中学新入生より男子の募集を開始。神奈川県内で初のカトリック男女共学校となりました。2023年、高校共学化。

校風・教育方針

キリスト教精神による正しい自己受容を育て、清くあたたかい心と正しく強い意志を持って、主体的に人びとの幸福のために働くことのできる人の育成を目指しています。

創立者は戦後の荒廃の中で、どんなに苦しい時でも正しい判断力と意志、真の奉仕の精神の必要性を感じました。そこで、キリスト教の道徳観を中核に据えて、そのような生き方に子供たちを教え導きたいと考え、学園を創立しました。

昨今、世界中で争い事はまだまだ絶えることはありません。そのような中で聖ヨゼフ学園が目指していることは、平和と幸福のために喜んで人のためにつくせるような、あたたかな心と正しい道徳観を大切にすることです。

そのため、聖ヨゼフ学園の1日は、朝の祈りで始まります。日々感謝しながら、家族やお友達の幸せを願って祈ります。英語でのお祈りの時間も週1回用意されています。英語で聖歌を歌ったり、英語のことわざを使ったりします。また、お昼の時間になると学園中に美しい鐘の音が鳴り響

◆今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



き、生徒達に心のやすらぎを与えています。

信仰・希望・愛の力によって一人ひとりが生かされていくように、この3つの力を「信・望・愛」の校訓として掲げています。

カリキュラムの特色

〈中学〉 2019年、国際バカロレア教育 (IB) の中等教育プログラム (MYP) 候補校に。週5日制を採用し、月・木は7時間、火・水・金は6時間の週32時間の授業を実施。土曜日は原則休日ですが、行事や各種検定試験などを行うこともあります。中学ではとくに英語に重点を置きながら、しっかりとした幅広い基礎学力を身につけることに力を入れています。中学1年では1週間に英語6時間、数学4時間、国語4時間、理科3.5時間、社会3時間という独自のカリキュラムを組むとともに、毎時間の小テストや日々の課題、徹底した補習により学習習慣を確立させていきます。さらに、『課題に対して自分の意見を持ち表現する力、探究し続ける力』が必要とされる中、教科学習の根幹をなすさまざまな能力の充実をはかるため「言語技術の育成」を行います。国語では中学1年から「論理エンジン」と「言語技術」の学習を行います。また、英語では中学1年よりクラスを分割し、1クラス15人程度の徹底した少人数授業で「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能の習得と実践を行います。通常の授業では、ペアで意見交換を行う「スモールトーク活動」を毎回実施したり、テーマについて自分の意見を表現したり、「多読」の時間を設けたりして、実際に“使う”訓練を多く取り入れています。

〈高校〉 高校は2023年より3コースになりました。

総合進学コース 少人数制によるきめ細かな指導

2期制 登校時刻 8:15 昼食 弁当持参・売店 土曜日 中休日 高 隔週で授業や講座あり

を行います。土曜講座では大学と連携した授業などを展開します。これまでは東京大学地震研究所、東海大学観光学部服部研究室、麻布大学生命・環境科学部などの協力のもとで実施しました。また、英語力のレベルによりアドバンスト・イングリッシュコースの授業を一部履修することも可能です。アドバンスト・イングリッシュコース プロジェクト型の学習を通して、英語の発信力を伸ばすコースです。コミュニケーション英語、英語会話に加えて、Advanced Englishの授業があり、週10~11時間の英語科目を履修します。スピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッションなど発信の技能を高めます。高校卒業までにCEFR B2レベル(英検準1級相当)の英語力をつけることを目指していきます。インクワイアリー・ベースト・ラーニングコース (2023年新設) 主体的なプロジェクト型・発信

型の学びを通じて、「世界の諸問題を他人事とせず自らの課題として積極的に捉え、人々の真の平和を創り出す人」となるための『実践』を行い、生涯学び続ける姿勢を養います。自分が興味をもった社会課題に関するプロジェクトを計画し、世の中をよりよくするアクションをしていきます。

クラブ・学校行事

バスケットボール・バレーボール・テニスなど5つの運動部、グリークラブ・E S S・サイエンス・軽音楽など10の文化部に加え、茶道・華道・箏曲など4つの課外教室があり、加入率は90%を超えます。

学校行事は「体育祭」と「ヨゼフ祭」が2大行事。とくに、学年対抗で競う体育祭は、勝っても負けても涙・涙・涙の完全燃焼。得意な生徒も不得意な生徒も楽しみ、競い、そして生徒全員で創り上げていく『誰もが活躍する』行事です。

データファイル

2024年度入試日程

中学校 帰国生入試を12/1、1/6に実施

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
1回 15	1/10~1/30	2/1※	2/1	2/10
2回 10	1/10~1/30	2/2※	2/2	2/10
3回 10	1/10~2/2	2/3※	2/3	2/10
総合・グループ10	1/10~1/30	2/1午後	2/1	2/10

※面接日は1/13、1/20、試験当日のいずれかを指定

高等学校 帰国生についてはお問い合わせください

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
推薦 20	1/16~1/18	1/22	1/22	1/30
書類選考 15	1/24~2/8	—	2/10	3/4
オープン 5	1/24~1/31	2/12	2/13	3/4

2024年度選考方法・入試科目

中学校 1回：2科か4科選択、面接 2・3回：2科、面接

総合・グループワーク型：総合問題(100点45分)、グループワーク(20点20分)

〈配点・時間〉国・算=各100点45分 理・社=各50点計45分

〈面接〉1~3回のみ保護者同伴 参考

高等学校

推薦：書類審査、面接(生徒個人)

書類選考：書類審査のみ

オープン：国・数・英(各100点50分)、面接

指定校推薦枠のある主な大学

白百合女子大(姉妹校推薦) 聖心女子大 上智

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

大 清泉女子大 中央大 日本大 日本女子大 明治学院大 フェリス女学院大など

2023年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
39人	34人	0人	4人	0人	0人	1人

2023年度入試結果

中学校 1回は2科/4科

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
1回 15	13/8	11/6	8/5	1.4/1.2
2回 10	32	11	6	1.8
3回 10	28	5	4	1.3
総合・グループ 10	15	13	13	1.0

高等学校 一般は書類/オープン

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
推薦 20	10	10	10	1.0
一般 15/5	24/2	24/—	24/—	1.0/—

学校説明会 要予約

★中学校 11/4(勉強会あり) 1/8(総合・グループワーク型体験あり)

体験入試 12/17

★高等学校 10/7 11/11 11/25 12/2

個別相談会 10/28 11/18

個別学校説明会 10~11月

オープンスクール(中高) 10/14

〈見学できる行事〉(中学・高等学校共通)

文化祭 9/17・9/18